

編集後記：新年明けましておめでとうございます。昨年も「天気」をご愛読頂きまして、どうもありがとうございました。

さて、私が編集を担当している原稿の多くはシンポジウム報告です。2017年に投稿されたシンポジウム報告原稿の数は、2016年以前の数年間と比べると若干少なかったような印象があります。シンポジウム報告は、最新の研究動向を門外漢にも分かりやすく、かつ丁寧に紹介してくれている非常に稀有な存在です。2018年には、一転して（シンポジウム報告に限らず）

原稿の投稿数が再び増加することを期待したいと思います。そのために、編集委員・一研究者として何が出来るのか、改めて真剣に考えてみたいと思います。そして、結果として、2018年の「天気」が2017年よりも少しでも充実したものとするに貢献することを私の新年の抱負として掲げたいと考えました。

2018年も「天気」をご愛顧のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

(庭野匡思)